

秋田内陸縦貫鉄道 安全報告書



2024 年度(令和 6 年度)版

この安全報告書は、鉄道事業法に基づき、当社における鉄道輸送の安全確保のための取組みや安全の実態をまとめたものです。

皆様でご覧いただき、ご意見・ご感想をお寄せくだされば幸いです。

ご利用者および地域の皆さまへ

当社の鉄道事業に対し、日頃のご利用とご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に安全安定輸送を掲げており、法令の遵守と安全安心を基軸とする輸送サービスの提供と磨き上げに取り組んでおります。

令和6年度は、豪雨災害や豪雪に伴う雪害及び倒木などにより、例年以上の輸送障害に見舞われましたが、国内外のたくさんのお客様にご利用頂きました。皆様のお力添えに感謝申し上げます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆さまからのお声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見をお願い致します。

秋田内陸縦貫鉄道株式会社 代表取締役社長 吉田 裕幸

2 当社の経営理念

A N J T W a y (ないりくせんうえい)

『私たちは安全安定輸送と価値あるサービスの提供により、人と人、地域の今と未来をつなぎ、心豊かで笑顔あふれる社会の実現に貢献します。』

3 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下社員全員に周知・徹底し、実行しております。

- ①一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義あるときは安全と思われる取扱いをします。
- ⑤事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2)安全目標

輸送安全目標は、お客さまの死傷事故ゼロ、社員の死亡事故ゼロです。

踏切障害事故等もゼロを目指し、引続き安全・安定輸送の確保と感染予防対策を含めた安心“乗車”の確立を目標に社員一同目標達成に向け全力で取り組みます。

4 2024年度事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 鉄道運転事故等……ありませんでした。
- (2) インシデント(事故の兆候)……ありませんでした。
- (3) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)……7月の豪雨災害によりバス代行を実施いたしました。
- (4) 踏切障害事故……ありませんでした。
- (5) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)
2024年度は、輸送障害が前期の倍となる36件発生いたしました。内訳は下記の通りです。
自然災害……29件(倒木12件、雪害8件、水害6件、落葉3件)
電気関係……4件
車両関係……1件
鉄道係員……2件
- (6) 行政指導等……ありませんでした。

5 輸送の安全確保のための取組み

(1)安全のレベルアップ

当社では、年度毎に安全計画を定めて取り組んでいます。

事故または事故のおそれがある事象については、ヒヤリハットの収集から、事象の徹底した原因究明に努めており、早期復旧と再発防止に取り組んでいます。

業務では、今年度も「基本動作・基本ルール」遵守と感染拡大防止のためのルール遵守の徹底を図りました。特に運転業務では、慣れや思い込みなどのミスが散見されることから、駅と運転現場の連携訓練など、危機管理及び技術力向上にも力を入れております。

(2)安全風土の構築

当社では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、テーマを決めて安全に対する取組みについて討議し、全社員に周知し実行しております。会社及び社員個々のリスク感度(危機管理能力)をより一層高め、事故及び事故の“芽”の正しい把握と事前に摘み取ることのできる組織を目指しております。箇所ごとの取組や「ヒヤリハット」事象を毎月の安全会議において各職場から発表・共有し、全社員で無事故、無傷害に努めました。

(3)変化への的確な対応と安全等教育

訓練会を活用し、異常時対応能力の向上を図りました。

2024年度も、毎月の定例指導訓練において様々な事例を参考にして教育訓練を実施しました。

連携訓練として県警北秋田署様及び北秋田市消防阿仁分署様と連携したテロ対応訓練も実施し異常時等の対応力向上も図りました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、東北鉄道協会技術力共有化事業の実車運転訓練会へ参加するなど各種訓練・研修会に社員を積極的に参加させ安全意識の高揚とスキルアップを図りました。

(4)感染拡大予防対策

コロナや新型インフルエンザ等類感染症に対しても対策を継続しており、引き続き駅や列車ご利用時における最低限のご協力もお願いしております。

(5)安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、収入の多くを安全関連施設への投資や施設・車両の修繕費にあてています。

2024年度は設備車両の修繕等に約252百万円の支出をしております。

このほか、国と県からの鉄道施設総合安全対策工事業費補助金を受けて、落石等防護設備修繕1箇所、トンネル補修工事1箇所、橋梁改修1箇所、踏切保安設備の更新2箇所、ホーム改修1箇所、レールの重軌条化525m、木マクラギのPC化2区間、踏切敷板改修1箇所、分岐器融雪設備の更新1箇所、修繕1箇所、車両の全般検査(2両)、車両修繕(2両)、ワンマン機器更新(1両)、車両の紙幣識別装置取付(7両)、定期検査用機器の更新、保守用車更新(1両)などを実施しました。

また、三セク鉄道省エネ化改修事業を受けて、全線の軌道道床改修、道床交換2区間、木マクラギの更新2区間などを実施しました。



小淵駅ホーム改修工事

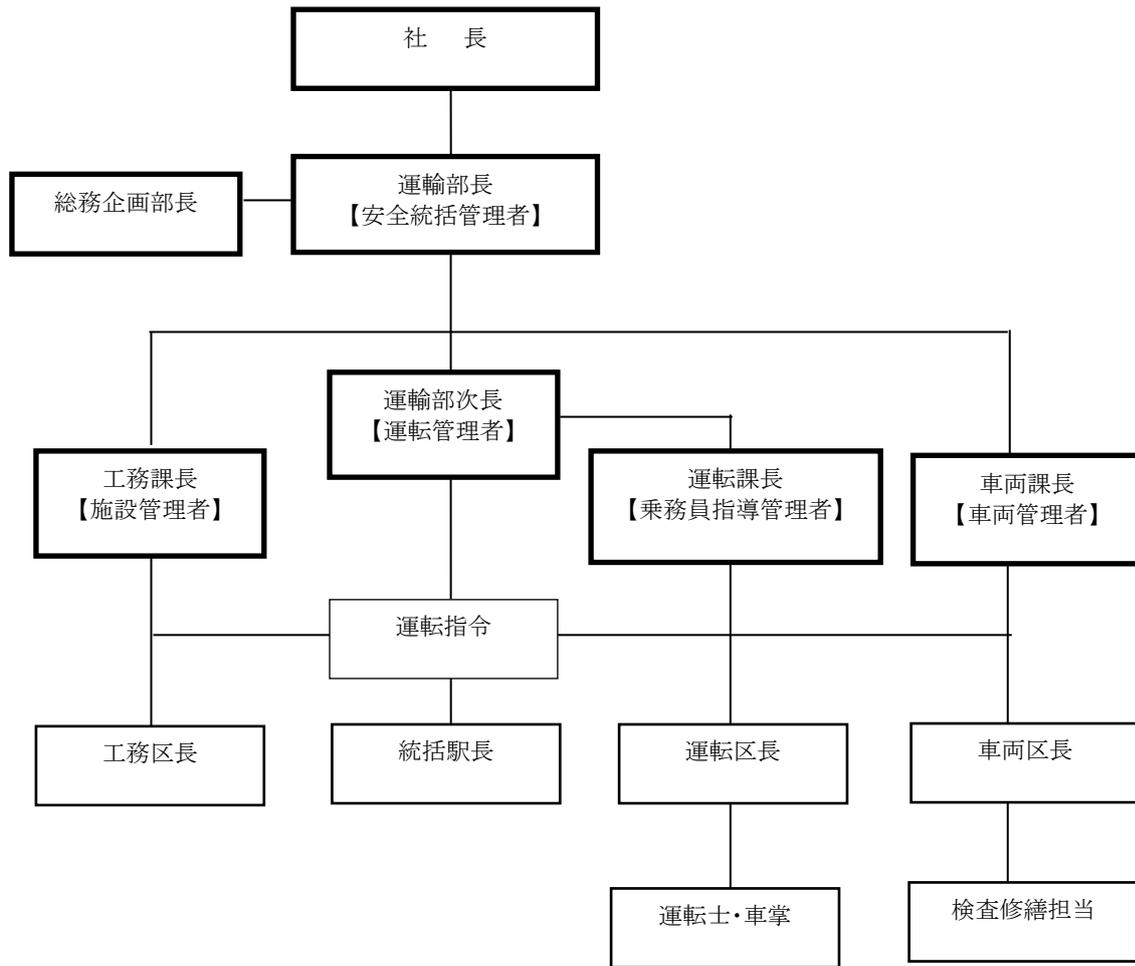


テロ対応訓練



安全指導訓練(机上)

6 当社の安全管理体制



役 職	役 割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
運輸部長 (安全統括管理者)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転課長 (運転管理者)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
運転区長 (乗務員指導管理者)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
工務課長 (施設管理者)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
車両課長 (車両管理者)	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
総務企画部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。

7 地域の皆さまとの連携

- (1) 2024年度も、地域の魅力を再発見しながら秋田県内外のお客様にご利用いただくべく文化や自然を活かしながら誘客を図ってまいりました。また、観光車両を急行列車に運用し沿線文化の魅力をPRしながら、秋田県、北秋田市、仙北市や支援して下さる企業様からのご支援で、貸切車両利用増、リピーターのお客様獲得、秋田県内の教育旅行の利用拡大に取り組み、多くの皆様にご利用いただき、地域の文化と魅力をアピールすることができました。ご支援に感謝し、今後も多くのお客様にご利用頂けるよう取り組んで参ります。
- (2) 地域活性化事業などによる駅周辺の環境改善や無人駅清掃などの地域ボランティア活動も行われ、沿線の草刈・除草など環境整備も更に改善されました。また、各駅では地域の皆様や施設の方々の花の植栽やプランターの設置による構内の魅力アップを実施して頂き、車窓からお客様の目を楽しませて頂いております。今年も駅環境の美化運動へのご協力、誠にありがとうございました。
- (3) 2024年度は、当社を支援して下さっている企業様のご支援を得て、新しく秋田県内の発酵文化のPRと新たなイベント列車『秋田の酒蔵列車』という新しいイベント列車を企画し、秋田酒類卸株式会社様及び県内9つの酒蔵さんと連携して運行できました。米どころ秋田ならではの特色のある酒蔵さんの美味しいお酒とおつまみを多くのお客様に楽しんでいただき、今後新しい柱のコンテンツとしていきたいと考えています。
- (4) 沿線地域夏の一大イベント『田んぼアート』は、今期も沿線の農家の皆さん、地域振興局、市役所、建設業協会、仙北市小松・東前郷環境保全協議会など多くの皆さんと連携して沿線の小中学生の皆様にも作業にご協力いただき、沿線5か所において実施されました。車窓からの眺めが特等席であることをPRし、多くの皆様にお楽しみ頂きました。たくさんの方のご支援に厚く御礼申し上げます。
- (5) その他、各種イベント列車運行の際にも、地域の皆様からご協力いただいております。人気企画『ごっつお玉手箱列車』や『山のごちそう列車』などは、引き続き地域の皆様と連携し企画すべてを催行できました。また、おひな様列車の吊るし雛や車内のおひなさまの絵の車内飾りと阿仁のおひな祭りの開催など、様々な場面で地域の皆様からご協力いただきました。改めましてご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。



利き酒列車など



田んぼアート



ごっつお玉手箱列車 9928

8 ご連絡

安全報告書へのご感想、当社の安全やサービスの取組みに対するご意見をお寄せください。

秋田内陸縦貫鉄道株式会社 運輸部	
電話 0186-82-3231	FAX 0186-82-3793
E-mail n-info20@akita-nairiku.com	
■月～金 8:30～17:00	